

従業員の疲労、見極められていますか？

- カメラでわかる！疲労評価技術

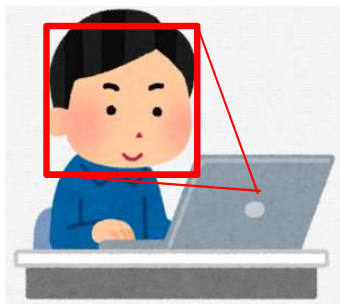
■ カメラで測定した顔の動画像から、疲労度を評価可能！

LF/HF（交感神経と副交感神経のバランスを表す指標）を評価できる技術を開発。

■ 測定にはPCの内蔵カメラやWebカメラなどの汎用のRGBカメラを利用。

従業員の客観的な疲労度を簡易に把握することができます。

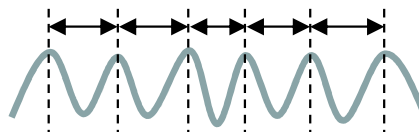
顔画像の測定



✓ 着座安静状態で、
顔画像を2～3分間測定

画像/信号解析

自律神経の状態によって
信号の周期がゆらぐ



LF: 低周波のゆらぎ成分
HF: 高周波のゆらぎ成分

✓ 顔画像のRGB信号から
脈拍に起因する成分を抽出し、
周期のゆらぎを解析
リコー独自技術

疲労度の確認

*数値は目安



評価値 LF/HF
(疲労指標)

✓ **LF/HFの評価結果から
疲労度を把握**
(疲労度が高いほどLF/HFが高い)